全管連ニュース

発行所
〒170-0004
東京都豊島区北大塚3－30－10
全管連会館　03(5981)8957
全国管工事業協同組合連合会
毎月1回1日発行
昭和34年5月25日
第三種郵便物認可
年間購読料：2,500円
（消費税・送料込）
（但し会員は賦課金に含む）
URL http://www.zenkanren.or.jp/

―謹賀新年　2021年―
「全管連ビジョン2020」と共に コロナの先にある新時代を見据えよう

全国管工事業協同組合連合会
会長　藤川幸造

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染が拡大した当初は突然の荒波にさらされたように情報が刻々と変わり、まさに世界中が五里霧中の日々となりました。本会は創立六十周年の節目を迎えましたが、予期せぬこのコロナ禍により、十月に計画をしていた記念式典は中止となり、これまで準備に奔走してこられてきた地元の東京都管工事業協同組合連合会の宮崎会長をはじめとする東京ブロックの皆さんと無念の思いを共にいたしました。一日も早いコロナの収束を願うばかりです。

また、昨年七月の豪雨で九州や中部地方を中心に河川の氾濫などの災害が発生し、各地に大きな被害がもたらされました。被害に遭われた方々に対し、お見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。

今年は、東日本大震災が発生して十年を迎えます。我が国では近年、地震や噴火、気候変動による豪雨といった災害が起き、その度に大きな被害が繰り返されてきました。その発災初期から応急給水が始まり、復旧段階となった時に現場へ真っ先に駆け付け最前線で従事するのは我々管工事事業者です。そのような重要な役割を担いながらも、一方では、特に地方での人手不足が深刻化し、若手技術者技能者の入職・定着が喫緊の課題となっています。若者から見ても魅力ある、そして働きがいのある業界・職場にするためにも、従業員の処遇改善として、とりわけ休日がしっかりとれるよう、工事種別ごとの工期確保が必要です。働き方改革では完全週休二日制の実現を目指していますが、組合員の会社経営が成り立つ適正な利潤が得られれば、週休二日にも対応できるのではと感じております。

そうした中、昨年十月に施行された改正建設業法では、著しく短い工期の禁止が明記されました。長時間労働が常態化している建設業の働き方改革の促進につながるとして、強く期待を寄せているところです。

また国には、設計労務単価の引き上げや社会保険未加入対策などの担い手確保策を意欲的に打ち出していただいておりますが、今後も息長く継続的な取り組みをお願いするとともに、全管連では、管工事の業態を的確に踏まえた労務単価や適正な工期設定等のためのガイドラインに沿った工事発注が行われるよう関係機関への要望を続けてまいります。

さて昨年実施した組合員を対象とした調査によりますと、従業員九人以下の企業が全体の六割、売上高二億円未満の企業が六割を占めています。そうした会社の中には、後継者不足で廃業してしまう例も少なくなく、今後に向けて危機感を強めているところです。本会は行政や水道関係機関のなかで一定の存在感を示している一方で、「建設業や管工事業のイメージ」「賃金水準」「残業の多さ、休日の少なさ」が課題となっており、深刻な人材不足に直面しております。それでも我々は会員が一丸となって前に進まなければなりません。創立六十周年を迎え新たな時代に対応すべく、今後五年程度の目指すべき方向を示す『これからの管工事業界のために―全管連ビジョン2020』を策定いたしました。管工事業の仕事量確保と事業領域拡大、若者や女性の入職・定着と高齢従業員の活躍、休日確保などによる処遇改善などを盛り込みました。今後は本会の各業務の担当部門毎に具体的な対応策を検討し、順次実行に移してまいります。

多くの専門家が言うようにコロナとの闘いは長期戦になります。

コロナ以前の当たり前が懐かしく思われますが、前向きになるためにも、今、できることを探り続けねばと考えています。

一人一人がしっかりと感染対策に取り組み、新しい生活様式を実践しながら、共によりよい明日を作っていきましょう。

さて、今年七月に開催する通常総会及び全国大会等は、四国ブロック愛媛県支部の愛媛県管工事協同組合連合会（会長・櫻井健吾氏）に担当いただきます。地元愛媛県連においては、参加される方々を迎える準備を進めておりますので、全国から会員各位の多数がご参加を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員団体の一層のご発展と所属員各位の事業のご繁栄を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

松山城（松山市）
（写真提供・（一社）愛媛県観光物産協会）

本号の主な内容

厚労大臣・水道議連会長への要望活動　2面
年頭所感　3・4面
防災・減災、国土強靱化のための5か年対策　3面
2021年　われら　丑年　5面

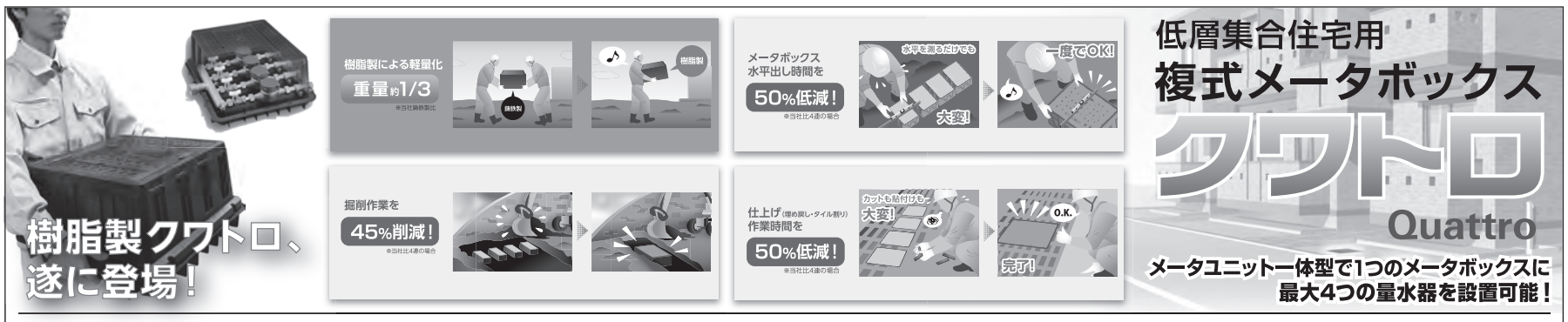
◇今後の主要（関連）行事予定◇

1月18日（月）　第344回理事会（東京）
（新年賀詞交歓会は中止）
2月5日（金）　事務局研修会（WEB）
2月20日（土）　第31回技能グランプリ（愛知）
（無観客開催）

水牌

恭賀新年　屠蘇のかわりにブドー酒にて年をとりました。正月三日、はるかに巴里の旅窓より年賀申し上げ候。浪漫主義の詩人として近代詩の夜明けを導き、のち自然主義の代表作家となった島崎藤村（一八七二～一九四三）は、仏蘭西から年賀状にしたためたらしい。◆屠蘇は平安時代、嵯峨天皇弘仁年間に禁中で始められ、「一人これを飲みぬれば一家に病なし、一家でこれを飲みぬれば一里に病なし」と言い習わす。一説には初唐の名医孫思邈（そんしばく）が調剤した霊薬とあるそうで、肉桂（けい）、山椒、白朮（びゃくじゅつ）、桔梗（ききょう）、防風（ぼうふう）などを調合して紅の帛（まゆ）に入れ、酒または味醂に浸す。元旦には屠蘇酒などの薬酒を飲んで邪気を祓う。◆鬼気を屠絶し、人魂を蘇生するとも、一年の邪気を払い、齢を延ばすともいう。新型コロナウイルス感染症は中国の武漢から広まったとされており、中国由来の屠蘇は薬効も灼かかもしれない。新型感染症のパンデミックが終息し、東京オリンピックなどが開催される良い年でありますように。

INAX
空間を美しく整えるトイレ。
パブリック向けクイックタンク式床置便器
露出していた配線も ホースも隠してすっきり。
コンパクトな奥行き675mmで ゆったり空間。
約20秒の短い洗浄間隔で 混雑を緩和。
LIXIL Link to Good Living
お客さま相談センター 0120-179-400
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝 9:00～17:00



『水』の『安心』・『安全』をお届けしています。
株式会社 タブチ
<本社 / 工場> 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南 2-1
TEL 06-6708-0150㈹　FAX 06-6708-0210
ISO14001 認証 JQA-EM1811 本社・工場
ISO9001 認証 JQA-2668 本社・工場
商品のお問合せは
0120-481-130（いいみず）
<支店 / 営業所>札幌・盛岡・仙台・高崎・新潟・千葉・土浦・さいたま・多摩
東京・横浜・静岡・金沢・名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡・鹿児島・沖縄
検索機能充実の
TBC WEB カタログ
TABUCHI WEB CATALOG
ホームページはこちら▶
はホームページから！
タブチ　検索

田村厚生労働大臣、水道議連・川崎会長ら幹部に水道関係予算の満額確保と働き方改革等の対応について要望

全管連

本会は十二月十日、田村憲久厚生労働大臣に藤川幸造会長、粕谷明博専務理事、松本淳司常務理事が面会し、令和三年度水道関係予算及び働き方改革等の対応に関する要望書を提出した。また同日、自由民主党・水道事業促進議員連盟の川崎二郎会長、務台俊介事務局長に面会し、要望書を提出した。藤川会長による要望事項は次のとおり。

1．令和三年度水道関係当初予算の満額確保について

2．施工時期の平準化、適正工期の確保について

3．水道広域化・官民連携に伴う地域組合、地元企業の活用支援について

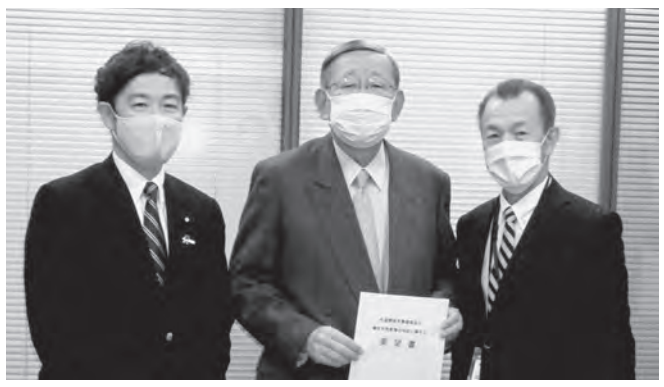
4．悪質業者の排除について

5．管路工事分野におけるデジタル技術の利活用促進について

田村大臣との面談時に藤川会長は、「組合員企業は、社会資本整備の担い手であるとともに、自然災害の最前線で活動する安全・安心の守り手であり、将来にわたってその責任と役割を果たしていくためには、経営基盤を強化し、経営の安定化を図ることが何より重要であり、安定的かつ持続的な事業量の確保が第一であるとともに、適正な利潤の確保を謳った品確法の着実な推進が不可欠であります。」と挨拶した。

なお、川崎水道議連会長との面談時には田畑裕明衆議院議員（元厚労大臣政務官）にも同席いただいた。

（左から）田村厚生労働大臣、藤川会長



（左から）田畑衆議院議員、川崎水道議連会長、藤川会長

公明党　上水道・簡易水道整備促進議員懇話会幹部との意見交換会を開催

全管連

全管連は十二月十日、藤川幸造会長、臼倉　進筆頭副会長、原　宣幸総務担当副会長、粕谷明博専務理事、松本淳司常務理事が令和三年度水道関係予算案の成立にご尽力をいただいた公明党の上水道・簡易水道整備促進議員懇話会幹部の先生方を訪問し、意見交換会を開催した。

意見交換会には井上義久・党前副代表、水道懇話会より、石田祝稔会長、横山信一顧問、大口善徳幹事長にご出席いただいた。

冒頭、藤川会長は「この度の令和三年度予算の成立につきましては、一方ならぬご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。組合員企業が適正な利潤を確保し、賃金の増加など労働環境の改善に努め、次代を担う人材を育成・確保し、更に積極的な技術革新等に取り組むことができるよう努めてまいりたい」と挨拶した。

水道法施行規則の一部を改正

―申請書の押印廃止―

厚生労働省

厚生労働省は、令和二年十二月二十五日に水道法施行規則の一部を改正し、各種様式（例えば、様式第一（第十八条関係）指定給水装置工事事業者指定申請書）中の印とある箇所を削除することとした。政府の押印廃止の措置方針の一環。

詳しくは次号で紹介する。

令和3年度政府予算案

水道施設整備費に395億円

・令和2年度補正予算案に390億円
・「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」に基づく予算編成

政府は昨年十二月十五日に令和二年度第三次補正予算案を、同二十一日に、令和三年度当初予算案を閣議決定した。

詳細は厚生労働省ホームページをご参照ください。https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/topics/bukyoku/kenkou/suido/yosan/01a.html

予算案によると、災害復旧費を除く水道施設整備費は、前年度と同じ三百九十五億円を計上。内訳の主なものとして、水道水源開発、高度浄水施設の整備等に充てられる水道施設整備費補助に百六十八億円、水道施設の耐震化、広域化等に充てられる生活基盤施設耐震化等交付金に二百二十七億円が計上されている。

また、令和二年度第三次補正予算案においては、水道施設の耐災害性強化対策等に他府省分を含め三百九十億円を計上している。

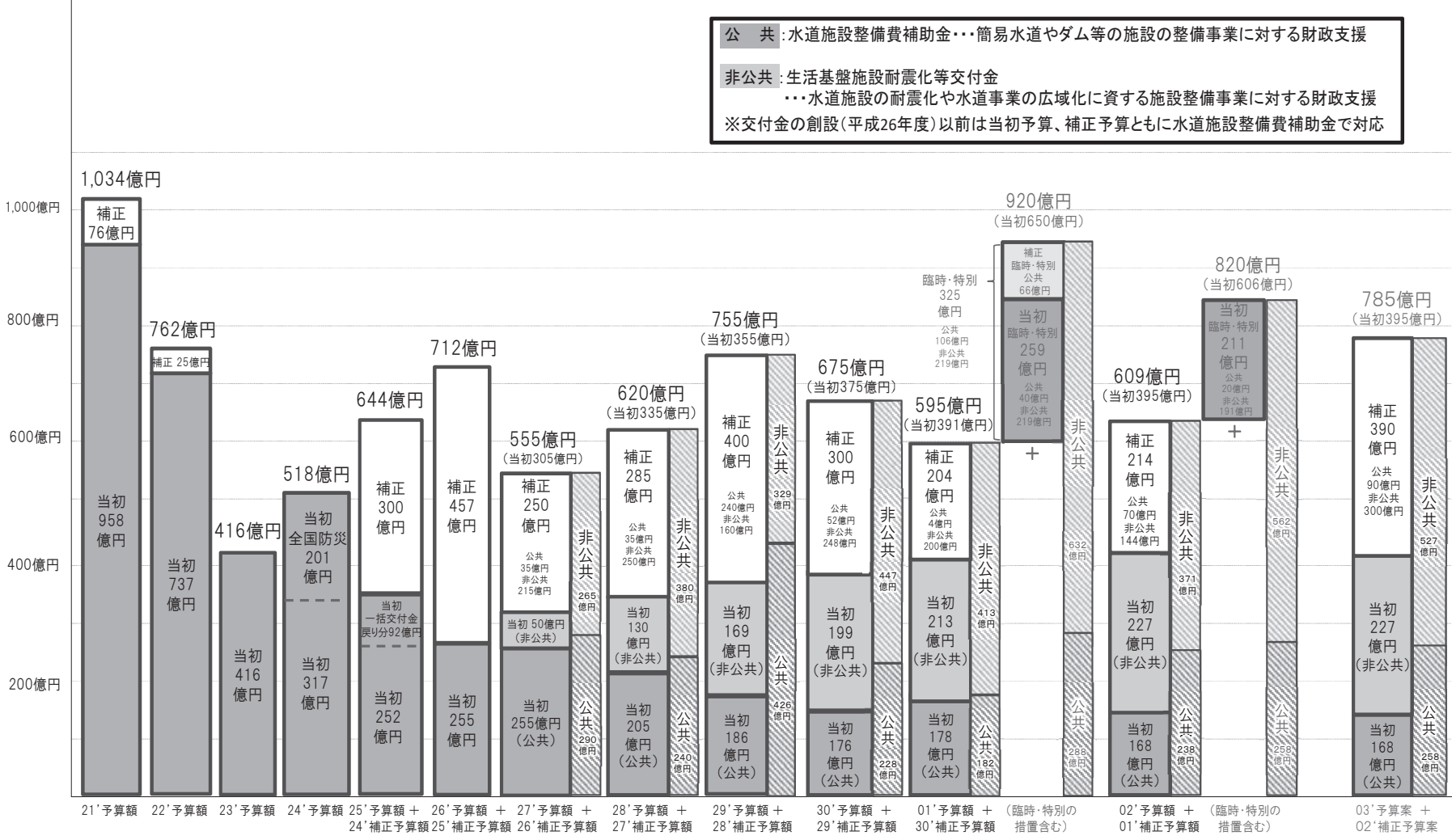
「防災、減災・国土強靱化のための三か年緊急対策」（平成三十年十二月十四日閣議決定）に基づき水道施設の停電・土砂災害・浸水災害対策や基幹管路等の耐震化を推進してきたところ、これらの対策の加速化・深化等を図るため新たに策定された「防災・減災、国土強靱化のための五か年加速化対策」（令和二年十二月十一日閣議決定）に基づき、水道施設における自家発電設備の整備、土砂災害・浸水災害の対策工事及び基幹管路の耐震化の加速化・深化などを図り、水道施設の耐災害性強化を推進するための施設整備について支援を行う。

低廉な掛金で労災・工事に起因するリスクを包括保障

全管連の団体保障制度

- 法定外労働災害補償制度
- 管工事賠償補償制度

水道施設整備費　年度別推移
（平成21年度予算～令和3年度予算案）



注１）内閣府（沖縄県）、国土交通省（北海道、離島・奄美地域、水資源機構）計上分を含む。
注２）平成25年度以降は、前年度補正予算額を翌年度に繰越し、翌年度当初予算と一体的に執行していることから、当該補正予算額は翌年度の執行可能額に計上。
注３）億円単位未満を四捨五入しているため、合計額は一致しない。

年頭所感

国土交通省不動産・建設経済局
建設市場整備課長　奥原　崇

新春を迎え、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

全国管工事業協同組合連合会及び会員・関係者の皆様には、平素より国土交通行政の推進について、格別の御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様が携わっておられる管工事業は、給排水設備の設置や配管工事等を通じて、人が生活する上で不可欠な水の提供をはじめ、ライフラインを維持するという極めて重要な役割を担っておられます。また、近年災害が激甚化・頻発化している中、災害対応体制の整備にも御尽力いただいております。これまでの取組みに対し改めて敬意を表しますとともに、今後とも、管工事業界並びに建設産業全体のより一層の発展に寄与されますことを御期待申し上げます。

建設産業は、防災・減災対策や社会インフラの老朽化対策など「地域の守り手」として大きな役割を担うとともに、地域の経済・雇用を支える我が国の基幹産業の一つです。その一方で、人口減少・少子高齢化による技能労働者の高齢化や大量離職期が間近に迫っており、建設業界が、今後ともその大きな役割を果たしていくためには、担い手の確保・育成が大きな課題となっております。

国土交通省としては、将来の担い手を確保するため、「処遇改善」や「働き方改革」、安定的かつ持続的な公共投資の確保に取り組み、建設業が「給与がよく、休暇がとれ、希望が持てる」、いわゆる「新3K」といわれる魅力的な産業となるよう取組をより一層促進してまいります。特に、「処遇改善」については、公共工事設計労務単価の引き上げによる適切な賃金水準の確保や社会保険への加入徹底を進めるとともに、若い世代にキャリアパスと処遇の見通しを示し、技能と経験に応じて給料を引き上げていくため、「建設キャリアアップシステム」の普及・活用を進めてまいります。また、「働き方改革」について、新・担い手三法も踏まえ、適正工期による契約の推進や施工時期の平準化の取組を強化するとともに、ICT活用などを通じた生産性向上にも取り組んでまいります。

皆様には、引き続きこれらの施策に御理解、御協力をいただき、建設業のより一層の発展に向け取組を進めていただくことを御期待申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心から祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。

年頭所感

厚生労働省医薬・生活衛生局
水道課長　熊谷和哉

新年明けましておめでとうございます。

年頭でありながら、昨年の話から入ることをお許しください。新型コロナウイルス対応の一年であったといっても過言ではない一年であったように思います。感染症の恐ろしさ、知識として知っていたパンデミックという状況を目の当たりにし、私自身、様々なことを考えながら日々の生活を送る状況でありましたし、皆様も多かれ少なかれ同じような状況でなかったかと思います。

当初から、スペイン風邪の流行期間などの例をひいて、一年から二年にわたる流行を予想する専門家もおられました。当初から熱帯に属する各国の流行がある中で、一方で希望的観測も含めてそこまでの期間となるのか、インフルエンザなどの流行と同様に夏にはなどとも思ったことを思い出します。残念ながら、これを書いている十二月の時点では、むしろ第三波とされる感染者増、重症患者増の状況の中にいます。

近年、重なった地震、風水害の問題から水道も含めた社会インフラの強靱化の議論であったここ三年でしたし、その後の議論を進めてきましたが、やはり、新型コロナウイルス対応の影響が大きかったと思います。

このような状況の中で迎える特別な年初となりました。特別な一年にということは、何かと使われる言葉ではありますが、昨年そして本年は、少なくとも職業人生の中でも特別な時期でしたし、年齢的に商業人生末期を迎えている身としては、きっと退職時にもそう思う時期かと思います。

このような状況の中、自分の職務を超えて、日本の水道のレベルの高さに感謝するとともに、衛生的で安全な水が常時給水されているこの水道を今後も維持・拡充していくことがどれだけ大切なことか、改めて認識するところです。これも皆様方の長年のご努力の賜物と敬意を表します。

長期人口減少社会といった事業環境に適応するとともに、耐震化・耐災害性強化など現状水道の高度化を同時にどのように進めていくか、皆様のご理解ご協力を賜ればと思います。

最後に、本年、全国管工事業協同組合連合会と貴連合会の会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈りしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を閣議決定

政府は令和二年十二月十一日に「防災・減災、国土強靱化のための五か年加速化対策」を閣議決定した。令和三年度から七年度の五年間で大規模地震対策などを実施する新たな国土強靱化の対策を決めた。事業規模は十五兆円程度で百二十三事業を実施する。

防災・減災のための国土強靱化計画は政府が十八年度から二十年度までの三年間で集中的に実施する計画をまとめていた。今年度で期限を迎えるため、新たに五か年計画を策定した。事業規模のうち、豪雨被害や大規模地震対策に一二・三兆円、インフラの老朽化対策に二・七兆円、防災・減災分野のデジタル推進に二千億円をあてる。

本対策では「第一章　基本的な考え方」として、気象災害の激甚化・頻発化、大規模地震発生の切迫、インフラの一斉老朽化、予防保全型メンテナンスサイクルの未確立などを挙げ、国家の危機に、打ち勝ち、国民の生命・財産を守り、国家・社会の重要な機能を維持するためには、防災・減災、国土強靱化の取組の加速化・深化を図り、災害に屈しない強靱な国土づくりを進める必要があるとしている。

「第二章　重点的に取り組むべき対策」では、次のような項目建てで対策が列挙されている。

1　激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

（1）人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

・流域治水対策
・防災重点農業用ため池の防災・減災対策
・地震時等に著しく危険な密集市街地対策
・私立学校、私立専修学校施設の耐震化対策
・自治体庁舎等における非常用通信手段の確保対策、等々。

（2）交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

・高規格道路のミッシングリンク解消及び四車線化、高規格道路と直轄国道とのダブルネットワーク化等による道路ネットワークの機能強化対策
・老朽化した信号機等の交通安全施設等の更新に関する対策
・送電網の整備・強化対策
・水道施設（浄水場等）の対災害性強化対策及び上水道管路の耐震化対策
・下水道施設の耐震化対策、等々。

2　予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

・河川管理施設の老朽化対策及び高度化・効率化対策
・ダム管理施設の老朽化対策及び堆砂対策
・予防保全に基づいた鉄道施設の老朽化対策
・効率小中学校施設の老朽化対策、等々。

3　国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進

（1）国土強靱化に関する施策のデジタル化

・連携型インフラデータプラットフォームの構築等、インフラ維持管理に関する対策
・無人化施工技術の安全性・生産性向上対策
・施工の効率化・省力化に資する対策、等々。

（2）災害関連情報の予測、収集・集積・伝達の高度化

・スーパーコンピュータを活用した防災・減災対策
・高精度予測情報等を通じた気候変動対策
・被害状況等の把握及び共有のための対策、等々。

「第三章　対策の目標、期間及びフォローアップ」では、「関係府省庁において別に設定する中長期の目標に係る取組の加速化・深化を図るため、事業規模を定め、集中的に実施する期間は、令和三年度から七年度までの五年間とする」としている。また、地域経済の活性化に寄与する公共事業等が円滑に実施されるよう、適正な積算の実施や工期の設定に努める、施工時期の平準化や適切な規模での発注等の推進についても触れられている。

この五か年対策の策定にあたり、関係府省庁において設定した対策ごとの中長期の目標が資料化されている。以下はその例示（概略）である。詳細は内閣官房のホームページに掲載されている。https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/5kanenkasokuka/index.html

・国立特別支援教育総合研究所における給排水管設備の更新（中長期の目標：一〇〇％　達成年次の前倒し　令和七年度⇨令和六年度）
・災害拠点病院の給水設備（受水槽・地下水利用施設等）の設置（現状九一％を令和三年度に一〇〇％）
・公立小中学校、私立学校施設の防災機能強化（体育館等の空調設備設置、多目的トイレの整備など）
・水道施設の耐震性強化（浄水場等の耐震化　現状五六・九％を令和七年度に七〇％など）
・上水道管路施設の耐震化（現状四〇・三％を令和十年度に六〇％）。

水道サービスを未来につなぐ

水のあるところに命がある。
水のあるところに明日がある。
私たちの仕事、
そのひとつひとつの積み重ねが
水道サービスの未来につながっています。
私たちが目指すのはその先にある
お客様の笑顔です。

DK 第一環境株式会社
〒107-0052　東京都港区赤坂2-2-12
TEL:03-6277-7920 FAX:03-6277-7924

Content of Service
●料金徴収業務　●給水装置管理業務
●水道施設運転／監視　●システム開発／運用
●その他

年頭所感

公益社団法人　日本水道協会
理事長　吉田　永

令和三年の新春を迎え、全国管工事業協同組合連合会の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、年明け以降、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が続く中、我が国においても、四月に政府から緊急事態宣言が発表されるなど、国民生活及び社会経済活動が大きく制限されることとなりました。

また、五月に緊急事態宣言が解除されて以降も予断を許さない状況が続き、政府からもコロナ禍における「新たな生活様式」が提言されるなど、社会全体として、感染予防と社会経済活動の両立に向けた模索が進められています。

こうした大きな制約の中、国民生活・社会経済活動に欠かせないインフラとして、日々、安全な水の安定給水に努められている関係者の皆様に心から敬意を表する次第です。

さて、現在の水道界は、人口減少化社会という厳しい経営環境の中、自然災害への備え、老朽施設の更新・再構築、技術継承の問題など、数多くの課題に直面しております。

こうした中、令和元年十月に改正水道法が施行され、とりわけ、貴連合会と関係の深い指定給水装置工事事業者制度については、工事事業者の資質の保持や実体との乖離の防止を図ることを目的として指定の更新制（五年）などが導入されました。

本協会では、改正水道法を踏まえ、厚生労働省との連携の下、令和元年七月に「指定給水装置工事事業者制度への指定の更新制の導入におけるガイドライン」を策定し、関係者への周知を図るなど、各種の取組を進めております。引き続き、法改正の趣旨を踏まえ「水道の基盤強化」に資する取組に努めて参ります。

また、近年、地震・風水害をはじめ自然災害が頻発し、今後も南海トラフ地震などの大規模災害の発生が危惧される中、ソフト・ハード両面から災害に強い水道を構築していくことが求められております。本協会では、会員相互の強い連携のもと、これまで度重なる災害において被災地での応援活動を実施して参りましたが、水道施設の早期復旧に向けては、貴連合会並びに会員事業者の皆様のご支援が不可欠となります。本協会としても、これまでの災害応援の経験・教訓等を踏まえ、昨年四月には「地震等緊急時の手引き」を改訂するなど災害対応力向上に向けた取組を進めているところであり、貴連合会並びに会員の皆様におかれましても引き続きのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が水道界にとって「基盤強化」に向け着実に前進し続ける年となりますよう、また、皆様方のますますのご発展とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭所感

公益財団法人　給水工事技術振興財団
専務理事　石飛　博之

令和三年の年頭に当たり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、全国管工事業協同組合連合会（全管連）及び傘下の組合、所属企業の皆様には、当財団の研修事業等に対しまして多大なご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。新型コロナ感染拡大のために、延期や中止を余儀なくされた事業もありましたが、お陰様で、給水装置工事主任技術者試験は十分な感染対策を講じた上で十月二十五日に実施し、一万千二百三十八名の方々が受験されました。

また、年の後半には、それ以外の多くの事業も再開・実施することができました。

改正水道法に基づく指定給水装置工事事業者の五年更新制度の運用が始まり、これに対応して開始した主任技術者研修も二年目を迎えました。それぞれの地域に応じたきめ細かな知識や技術情報を習得いただける現地研修会は、全国各地に拡大して開催してまいります。

配管技能検定会につきましては、従来の全国標準検定とポリエチレン管検定と並行して、昨年四月より二つのコースを統合した検定を開始する予定でしたが、コロナ禍のため、今年度の開催は見送りました。また、統合検定を公正かつ安全に実施するためには、使用する会場や必要な資機材の確保、適切な時間割の設定等の面で依然として課題が残されているため、来年度以降の統合検定の実施も見送り、従来の検定方式を継続することにいたしました。

一方、これまで外径寸法の違い等により二種類の民間規格があった水道給水用ポリエチレン管（青ポリ給水管）の規格を統一する動きを受けて、全国標準検定に青ポリ給水管の接合も組み込んだコースを追加するなど、現場のニーズに即した検定会に改善するための検討を進めます。

改正水道法が施行されて一年が経過しました。法改正の眼目である水道の基盤強化に向けて、様々な動きが始まっています。しかし、水道が抱える厳しい課題を解決するには、その動きは決して速いとは言えず、また、地域や水道に関わる業種によって、大きな開きがあるようです。

全管連は、昨年十月に、今後概ね五年間に目指すべき方向を取りまとめた「全管連ビジョン2020」を発表されました。この中で、当財団の主要事業にも言及し、連携を強めていくことが謳われています。私共としても、大変心強く感じるとともに、給水装置工事に携わる技術者の養成と工事技術の改善のため、使命感を持って事業を展開してまいる所存です。

水道の現場を支える管工事業の唯一の全国組織である全管連が、そのビジョン2020の達成に向けて着実に前進する一年になることを願っております。

令和3年度全国大会開催地代表　挨拶

いで湯と城と文学のまち
愛媛県松山へようこそ
皆様のお越しを心より歓迎いたします。

愛媛県管工事協同組合連合会
会長　櫻井　健吾

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、ご健勝にて輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの流行により、全人類が感染症の危機に晒され、ロックダウンなどの行動制限や活動自粛、世界が心待ちにしておりました東京オリンピックがまさかの延期など、我々が過去経験した事のない事態となりました。無論経済への打撃も大きく、IMFは二〇二〇年の世界GDP成長率をマイナス四・四%になると予測し、リーマンショック時のマイナス〇・一%を遥かに超える、一九二九年の世界恐慌以来の未曽有のマイナス成長となっております。このパンデミックの収束にはまだ時間がかかりそうですが、一日も早くワクチンや治療薬などの有効な対抗手段が確立され、安心して生活、社会活動ができるようになることを心より願っております。

さて、本年は全管連第六十一回通常総会・全国大会、並びに懇親会を、全管連四国ブロックでお引き受けし、愛媛県管工事協同組合連合会が担当として、七月に「愛媛県松山市」において開催させていただく運びとなりました。

愛媛県は、県名を「古事記」の「かわいい姫・うつくしい姫」を意味する「愛比売（えひめ）」に由来し、瀬戸内海と四国山地に囲まれた豊かな自然とおだやかな気候の土地であります。温暖な気候は「伊予柑」「紅まどんな」などの柑橘の育成に適し、潮流の早い瀬戸内海では、身の引き締まった美味しい魚が上がります。また、日本近代化の礎となった別子銅山を中心とした工業地帯や、日本一の生産量を誇る紙産業など、工業も盛んです。観光面では、我が国最古といわれる道後温泉や、重要文化財である松山城、瀬戸内の多島美を堪能できるしまなみ海道などを有し、文化面では正岡子規や大江健三郎を輩出しているほか、夏目漱石の「坊ちゃん」、司馬遼太郎の「坂の上の雲」の舞台となるなど、文学の町としても有名です。

そして愛媛県には、弘法大師が開いたとされる四国八十八個所を巡礼する「お遍路」があり、その巡礼者「お遍路さん」を心から迎え入れ、歓待する「おせったい」というおもてなしの文化があります。

現在、愛媛県連では一丸となって、通常総会・全国大会でお迎えする皆様方を「おせったい」する準備を整えております。ご参加いただける皆様に満足いただけるよう、精一杯のおもてなしの準備、そしてご安心いただけるよう、コロナ感染防止に万全の対策を講じ、開催に向けて進めて参る所存でございますので、ぜひ、多くの皆様にご来訪いただきますよう、お願い申し上げます。

結びに会員皆様をはじめ、関係各位のますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

給水装置工事配管技能検定会「全国標準統合検定」への移行見送りについて

給工財団

（公財）給水工事技術振興財団は、給水装置工事配管技能検定会の全国標準検定とポリエチレン管検定を統合し「全国標準統合検定」に移行することとしていた計画を見送ることを決定した。今年度から三年間の経過措置を設け従来の検定を並行して実施し、令和五年度から完全に移行する計画だった。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大を受け並行しての実施は中止していた。「全国標準統合検定」を実施するにあたり、使用する会場や資機材の確保、適切な時間割の設定など、安全性などの課題が依然残されていることを踏まえ、中止を決定した。

今後は、現行の全国標準検定の実技科目に青ポリ給水管の接合を追加するなどして対応する方針。給水装置工事の幅広い技術力の向上、知識の習得を行うよう現場にあった検定会の総合的な見直しを行っていくこととしている。

道後温泉本館

子規記念博物館

（写真はいずれも（一社）愛媛県観光物産協会提供）

2021年　われら　丑年

（誕生日順）

古澤雄二　1月13日生

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。去年のある新年会の席で新型コロナが早く終息しないと経済に大きな影響を及ぼすだろうと話したんですが、これ程全世界に広がり、長く続くとは予想もしませんでした。しかし今年はワクチンも出来るでしょうし、政府も人類がコロナに勝った証としてオリンピック・パラリンピックを開催すると表明しているので感染予防をした上で少しの辛抱と思います。私も六回目の年男と成りました。四十五年以上三Kと言われる職業に就き今は人手不足、働き方改革と様々な問題が山積しています。ただ人生百年、生涯現役とも言われますのでもうしばらく業界発展の為頑張ります。

最後に会員皆様にとって幸多い年になる事を御祈念申し上げ新年のご挨拶とさせて頂きます。（本会理事、宮崎県管工事協同組合連合会会長）

雨宮正　4月24日生

新年あけましておめでとうございます。会員の皆さま方におかれましては謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが猛威を振るい、今だ終息には至っていない状況にあります。コロナ禍が日本経済に与えた打撃は大きく、かつての日常の尊さを痛感しました。

近年は台風や地震などの自然災害が頻発し、甚大な被害をもたらしています。そんな中、生活を支えるライフラインの確保や復旧に努めることが私たちの役割です。

業界では技術者の高齢化、事業継承などの課題が山積しております。当組合員や関連機関が一体となり、知恵や技術力、創意工夫を賜りながら、使命感を持って諸課題に取り組んでまいります。

本年も会員の皆さまのご健康とご発展、益々のご支援とご協力をお願い申し上げます。（本会理事、甲府市管工事協同組合代表理事）

横山英生　5月10日生

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

熊本地震からの復興も道半ばの中、昨年は新型コロナ感染症が全世界を席巻し、東京オリンピック・パラリンピックが延期、緊急事態宣言発出等により経済活動が脅やかされる事態となりました。

本県では七月には豪雨災害に襲われ逆境のトリプルパンチを受けた一年であったように思います。震災害の折には、全管連や各県連等からの義援金を頂きましたことに心より感謝申し上げます。「逆境は神より与えられし恩寵的試練である」と捉えポジティブに一歩一歩前向きに進み、意義ある一年になりますよう努めて参りたいと思います。

結びに、皆様にとりまして平穏な一年となりますよう祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。（本会理事、熊本県管工事業組合連合会副会長）

和田均　8月26日生

新しい年を迎え謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。皆様には健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年はコロナ禍に明け暮れ、予定された業界の諸事業の多くが変更や中止に追い込まれました。今年になり未だ終息が見えないコロナ禍でありますが、この様な中でも企業や業界の事業は前に進んで行かなければなりません。全管連も六十周年を経て新しいビジョンに則り計画的に活動したいと思う所であります。只今検討しておりますCCUS事業や外国人受入れ事業、働き方改革等、諸問題は山積しており、着実に成果に結び付ける為、会員一丸となって協調と努力を持ってすれば明るい未来が来るものと信じております。

結びに会員各位のご健康と企業の発展、そして本年が皆様にとりましてご多幸の一年でありますよう祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。（本会理事・経営部長、栃木県管工事業協同組合連合会会長）

井上環　10月24日生

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの年と言っても過言ではない一年でした。全管連役員の一員となり、私にとってはスタートの年でしたが、なかなか皆様とお会いする機会が持てませんでした。大変残念ではありましたが、今年は積極的にチャレンジしていきたいと考えております。管工事業界のみならず、全ての産業を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。この厳しい状況を、横のつながりを持って一つひとつ解決の糸口にしていくことが私の役割と自負しております。今年は時間を大切に、そして最大限に利用し、楽しんでいければと考えております。

結びになりますが、皆様にとって本年が輝かしい年になることを心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。（本会理事、宮城県管工事業協同組合連合会副会長）

宮崎文雄　12月6日生

昨年十月に予定されていた全管連六十周年記念行事が中止になったのは本当に残念でした。この年の業界のメインイベントとして全国の関係者が一堂に会し、新しいリーダーの下、結束を新たにする良い機会であったと思うからです。しかし、開催予定日直前に「全管連ビジョン2020」が出ました。初めてというインパクトに加え、そのタイミングが絶妙でした。業界の中期活動の指針となるもので、その意義は六十周年記念行事の中止を補って余りあると思います。私も役員の一人として、その具現化を図る中で数々の希望が生まれるよう微力を尽くしたいと考えます。

それにしても、昨年は毎日心の筋肉がやせる思いでした。今年は丑年。福島会津の郷土玩具「赤べこ」のご利益でコロナが退散することを切に願うものです。それまでは「明けましておめでとう」は保留にしましょう。（本会副会長、東京都管工事業協同組合連合会会長）

白田眞人　12月30日生

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、全世界に猛威を振るっている新型コロナウイルスとの闘いは止む様相の見通しも難しく、当分の間は予防対策を意識しながら生活しなければならない状況にあり、一日も早い終息を切に祈るばかりであります。

地方における管工事業界といたしましては、変わりつつある社会生活環境に合わせた経済活動の上向きを昨年以上に期待すると共に、業界としての強固な足場を確保すべく、組織の結束をさらに図り取り組むべき時期であると強く感じております。

また、若い人材が魅力と希望を抱ける職種として発信できる環境への対応も喫緊の課題と捉えているところです。

結びに、本年も全管連関係各位のご発展をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。（本会理事、山形県管工事業協同組合連合会専務理事）

水道管路を不断水で自在に移設！

ヤノ・ストッパー®
管路断水器

水を停めずに、水を止める
第1号を施工以来40余年、
施工実績21万件突破！

管路の事故にもスピーディーに対応！

●円形のカッターで穿孔、管の強度低下が少ない。
●穿孔部は切片で回収。切粉の発生が少なく、また専用の切粉排出口より管外に排出。
●繰り返し開閉が可能。（加圧状態で500回開閉テストをクリア）
●真上から穿孔、掘削寸法が小さい。
●不要になれば不断水工事で弁体の撤去が可能。
●製作サイズ
鋳鉄管用 呼び径75～600/塩ビ管用 呼び径75～200/石綿管用 呼び径75～300
※上記以外のサイズについてはお問い合わせください。

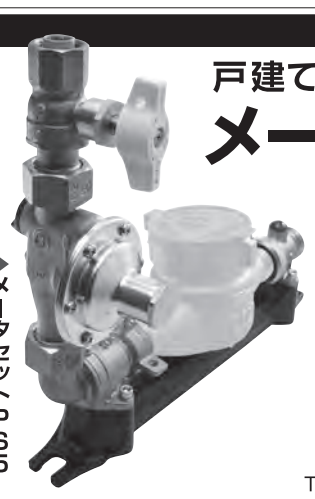
水道管路機器のパイオニア、不断水の
大成機工株式会社
本社/〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目1番3
www.taiseikiko.com

北海道営業所 TEL011（272）5551（代表）
東北支店 TEL022（263）4041（代表）
東京支店 TEL03（5201）7771（代表）
名古屋支店 TEL052（551）0461（代表）
北陸営業所 TEL076（269）4441（代表）
大阪営業部 TEL06（6344）1144（代表）
四国支店 TEL087（823）7771（代表）
岡山営業所 TEL086（223）7248（代表）
松山出張所 TEL089（976）3391（代表）
中国支店 TEL082（261）7701（代表）
九州支店 TEL092（481）0026（代表）

※本広告掲載の、製品の外観・仕様は予告なく変更する場合があります。

Quality, Safety & Originality

戸建て、集合住宅に
メータセットシリーズ



▶メータセットPS5
（上からの配管専用タイプ）

メータセット-3▶
（逆止弁を上から交換可能）

前澤給装工業株式会社
本社　〒152-8510 東京都目黒区鷹番二丁目14番4号
Tel.(03)3716-1511(代表)　http://www.qso.co.jp/

新春 2021

今年も倍旧のお引立ての程お願い申しあげます

令和3年　元旦

あしたを、ちがう「まいにち」に。
TOTO
TOTO株式会社
代表取締役社長執行役員 清田　徳明
北九州市小倉北区中島2－1－1
電話（093）951－2052

渡辺パイプ株式会社
SEDIA SYSTEM
代表取締役社長 渡辺　元
〒104-0045 東京都中央区築地五ノ六ノ一〇
浜離宮パークサイドプレイス6F
TEL ○三(三五四九)三一一一(代)
FAX ○三(五五六五)六三六一

株式会社 小泉
代表取締役社長 長坂　剛
人・街・未来へ
〒167-8555
東京都杉並区荻窪四-三一-五
電話 ○三(三三九三)二五一一
FAX ○三(三三九三)二五三三

―ベストパートナーをめざして―
橋本総業株式会社
代表取締役社長 橋本　政昭
東京都中央区日本橋小伝馬町九-九
TEL(○三)三六六五-九〇〇一(代表)

株式会社LIXIL
LIXIL Water Technology
常務役員 営業本部長 玉置　雅一
〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1
TEL ○三-三六三八-八三七二
FAX ○三-三六三八-八三七三

公益財団法人 **給水工事技術振興財団**
理事長 眞柄　泰基
専務理事 石飛　博之
〒163-0712 東京都新宿区西新宿二丁目七番一号
小田急第一生命ビル十二階
電話 ○三(六九一一)二七一一

積水化学工業株式会社
取締役専務執行役員 環境ライフラインカンパニープレジデント 平居　義幸
〒105-8566 東京都港区虎ノ門二丁目十番四号
オークラプレステージタワー
電話 ○三(六七四八)六四九八
FAX ○三(六七四八)六五六五

前澤給装工業株式会社
代表取締役社長 山本　晴紀
〒152-8510 東京都目黒区鷹番二-一四-四
電話 ○三(三七一六)一五一一(代)

一般社団法人 **日本水道工業団体連合会**
会長 木股　昌俊
専務理事 宮﨑　正信
〒102-0074 東京都千代田区九段南四-八-九
(日本水道会館三階)

株式会社タブチ
代表取締役社長 田渕　宏政
〒547-0023 大阪市平野区瓜破南二丁目一番五六号
TEL ○六-六七〇八-〇一五〇

一般社団法人 **住宅リフォーム推進協議会**
会長 喜多村　円
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-7-2
ステージビルディング4階
TEL ○三(三五五六)五四三〇
FAX ○三(三二六一)七七三〇

株式会社日邦バルブ
代表取締役社長 菅原　博
松本市笹賀三〇四六
TEL ○二六三-五八-二七〇五
https://www.nippov.co.jp/

株式会社キッツ
代表取締役社長 堀田　康之
〒二六二-八五七七
千葉市美浜区中瀬一-十-一(幕張新都心)
TEL ○四三-二九九-〇一一一
FAX ○四三-二九九-〇一二六

水道マッピングシステム株式会社
代表取締役 保坂　幸尚
〒160-0014 東京都新宿区内藤町八七

SANEI
代表取締役社長
西岡　利明
SANEI株式会社
大阪市東成区玉津1丁目12番29号
TEL/06-6972-5921
https://www.sanei.ltd

株式会社アカギ
代表取締役社長 渋谷　宏明
〒104-8251 東京都中央区新富一-十九-二
電話 ○三(三五五二)七三三二(大代)
FAX ○三(三五五二)一八七七

―施工管理技士の事なら―
一般財団法人
地域開発研究所
理事長 押田　彰
〒112-0014
東京都文京区関口1-47-12
(江戸川橋ビル)
TEL03-3235-3601　FAX03-3235-3612

プラスチック・マスマンホール協会
会長 窪田　政弘
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町三丁目
7番3号 NCC人形町ビル2F
TEL ○三(五六五二)五九二二
FAX ○三(五六五二)五九二三

コスモエ機株式会社
代表取締役社長 加藤　正明
〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目9番5号
TEL ○三(三四三五)八八〇五

公益財団法人 **水道技術研究センター**
理事長 安藤　茂
東京都文京区後楽二-三-二十八
(K.I.S飯田橋ビル)

アサガミプレスセンター株式会社
代表取締役社長 堀籠　聖二
〒135-0043 東京都江東区塩浜二-四-二〇
電話○三(五六九〇)一一一三

塩化ビニル管・継手協会
会長 土　和広
〒107-0051 東京都港区元赤坂一-五-二六
(東部ビル)
電話 ○三(三四七〇)二二五一
FAX ○三(三四七〇)四四〇七

全日本火災共済協同組合連合会
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町二-十一-二
TEL ○三-三六六七-五一一一
FAX ○三-三六六八-八九一九

東京都火災共済協同組合
〒104-0061 東京都中央区銀座二-十-十八
東京都中小企業会館二階
TEL ○三-三五四二-〇二七一
FAX ○三-三五四二-八四一〇

積算業務を迅速にサポート
株式会社
全日出版社
取締役社長 山内さえ子
〒151-0062
東京都渋谷区元代々木町12-8-201
TEL03(3469)2730　FAX03(3466)6186
http://www.zns.co.jp

管工事賠償補償制度
法定外労災補償制度 受託会社
損害保険ジャパン株式会社
取締役社長 西澤　敬二
〒160-8338 東京都新宿区西新宿一-二六-一
電話 ○三(三三四九)三八二〇

第54回事務局研修会を2月5日にWEB開催へ

全管連は、二月五日（金）に第五十四回事務局研修会を開催します。

今回の研修会は、新型コロナウイルス感染症防止のため、WEBによる開催とし、YouTubeによりライブ配信いたします。

本会のホームページ内の「会員専用コンテンツ」に掲載するYouTube配信のリンク先をクリックして視聴していただく予定ですが、YouTubeによる配信方法等については、後日改めてご案内いたします。

1、日時
令和三年二月五日（金）午後一時三十分～午後三時三十分。

2、内容（予定）
①建設キャリアアップシステムについて（仮題）
②外国人材受入れに伴う特定技能制度について（仮題）
③「地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアル」等の改訂について（仮題）
④第六十一回（令和三年度）通常総会及び全国大会等関連行事PR
⑤報告事項

4、申込締切日
令和三年一月二十二日（金）。

第223回総務部会を開催

標記会議が十二月二日、全管連会館（東京都豊島区）及びWEB併用にて行われた。

当日は、（1）表彰候補者（2）役員補充選任（3）常設委員会委員の補充選任（4）第六十一回（令和三年度）通常総会及び全国大会等関連行事（5）第六十二回（令和四年度）通常総会及び令和四年度全国大会開催地（6）第三十二期役員（理事・監事）の割当（7）全管連理事定数の見直し及び出資金の扱い（8）管工事賠償補償制度（9）令和二年度上半期の収支の状況及び年度末までの予測（10）「地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアル」及び「災害時に備えたレンタル機材及び資材の確保・調達のための協定締結事例集」の改訂（11）CCUS（建設キャリアアップシステム）を活用した専門工事企業の施工能力の見える化（12）特定技能海外試験実施に伴う対応（13）技能検定（配管職種）における女性受検の配慮（14）第五十四回事務局研修会（15）その他について協議を行った。

第62回広報委員会を開催

標記会議が十二月三日、全管連会館（東京都豊島区）及びWEB併用にて行われた。

当日は、（1）令和二年度事業①水道週間及びパイプ月間におけるPR活動②機関誌（紙）について③「水の写真コンテスト」への後援④業界PR及び入職促進のための資料作成（2）令和三年度事業計画（案）について協議を行った。

第90回経理委員会を開催

標記会議が十二月七日、全管連会館（東京都豊島区）及びWEB併用にて行われた。

当日は、（1）令和二年度上半期における財務状況及び年度末までの収支の予測について①貸借対照表②収支予算執行状況（損益計算書）③年度末までの収支の予測（2）全管連理事定数の見直し及び出資金の扱い（3）令和三年度事業計画（案）（4）その他について協議が行われた。

令和2年度第1回監事会を開催

標記監事会が十二月八日、東京都豊島区の全管連会館において行われた。

当日は、（1）令和二年度上半期における財務状況及び年度末までの収支の予測①貸借対照表②収支予算執行状況（損益計算書）③年度末までの収支の予測（2）その他（3）令和二年度上半期収支の状況及び年度末までの予測（9）「地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアル」及び「災害時に備えたレンタル機材及び資材の確保・調達のための協定締結事例集」の改訂（10）建設キャリアアップシステム（11）特定技能海外試験実施に伴う対応（12）その他について協議を行った。

全管連会長表彰候補者の推せんを受付中
―3月31日締切―

全管連においては、表彰規程に基づき、七月に愛媛県松山市で開催される令和三年度全国大会において、全管連会長表彰が行われます。三月三十一日（水）までに会員組合を通じて候補者の推薦を受け付けております。申請資格は次のとおりです。

資格
①組合役員　次のいずれかに該当する方
・同一組合の役員を通算五年以上勤めて功績のあった者。
・本会役員を通算五年以上勤めて功績のあった者。
・会員の推薦により、本会理事会が妥当と認める者。
②組合員たる法人の役員及び従業員　次のいずれかに該当する方
・同一事業所に十年以上勤続し成績優秀にして他の範となるべき者。
・会員の推薦により、本会理事会が妥当と認める者。
③組合職員　次のいずれかに該当する方
・同一会員に十年以上勤続し、成績優秀にして他の範となるべき者。
・会員の推薦により本会理事会が妥当と認める者。
④表彰方法
表彰は、令和三年七月に愛媛県松山市「愛媛県県民文化会館」（予定）で開催されます令和三年度全国大会において行います。
当日は、代表の方に受賞していただき、後日、会員宛に表彰状をお送りする予定ですので、あらかじめご了承下さい。
ただし、全国大会開催日以前に貴会通常総会等を開催し、その場で受賞式を執り行うにあたり、事前のお受け取りを希望される場合は、表彰該当候補者推薦書に希望日をご記入下さい。

第248回正副会長・部長会議を開催

標記会議が十二月十六日、大手町サンスカイルーム（東京都千代田区）及びWEB併用にて行われた。

当日は、（1）役員補充選任（2）常設委員会委員の補充選任（3）第六十一回（令和三年度）通常総会及び全国大会等関連行事（4）第六十二回（令和四年度）通常総会及び令和四年度全国大会開催地（5）第三十二期役員（理事・監事）の割当（6）全管連理事定数の見直し及び出資金の扱い（7）管工事賠償補償制度（8）令和二年度上半期の収支の状況及び年度末までの予測（9）「地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアル」及び「災害時に備えたレンタル機材及び資材の確保・調達のための協定締結事例集」の改訂（10）建設キャリアアップシステム（11）特定技能海外試験実施に伴う対応（12）その他について協議を行った。

『みらい市　2020』開催を中止
橋本総業（株）

本会賛助会員の橋本総業（株）は十二月十四日、橋本政昭代表取締役社長名の文書で、令和二年十二月十八、十九日の二日間にわたり東京ビッグサイトでの開催を計画していた「みらい市　2020」の開催中止を決定したと発表した。

収束が見通せないコロナ禍の影響を鑑み、「二〇二〇年度みらい会全国合同総会」と併せて中止の結論に至った。

同会では、次回令和三年の開催を見込んでいるが、来年度はコロナ感染症の影響を注視しつつ、本年同様、オンラインによるWEBみらい市も同時開催することとしている。

全管連のうごき　12月

2日　二百二十三回総務部会が午後一時三十分より、東京都豊島区の全管連及びWEB併用にて行われた。出席者は次のとおりである。藤川会長、原副会長、岩野部長、佐々木副部長、櫻井委員長、工藤副委員長、粕谷専務、松本常務、上田局長、佐藤次長、鈴木課長、阿蘇主任。

3日　第六十二回広報委員会が午後二時より、東京都豊島区の全管連会館及びWEB併用にて行われた。出席者は次のとおりである。

宮崎副会長、藤原部長、石田副部長、岡田（章）委員長、小堀委員、岡田（明）委員、津村委員、上村委員、小泉（智）委員、粕谷専務、松本常務、事務局・上田局長、阿蘇主任、仲村主任。

4日　登録配管基幹技能者講習の令和二年度第六回運営委員会が午後一時三十分より、東京都中央区の空衛会館にて行われ、安田技術参与、阿部技術参与、仲村主任が出席した。

7日　第九十回経理委員会が午後一時三十分より、東京都豊島区の全管連会館及びWEB併用にて行われた。出席者は次のとおりである。

岩永副会長、石田部長、星委員、中村（勝）委員、五十嵐委員、豊嶋委員、粕谷専務、松本常務、上田局長、佐藤次長、鈴木課長、依田主任。

同日　全管連青年部協議会の第四回総務部会（WEB）が午後六時より行われ、佐藤次長、依田主任が出席した。

8日　令和二年度第一回監事会が正午より、東京都豊島区の全管連会館にて行われた。出席者は次のとおりである。

岡代表監事、渡邊監事、安井監事、福田監事、石田経理部長、粕谷専務、松本常務、上田局長、佐藤次長、鈴木課長、依田主任。

9日　第三十五回「浄化槽の日」実行委員会が午前十一時より、WEB会議にて行われ、粕谷専務が出席した。

10日　藤川会長、粕谷専務、松本常務が午後一時、東京都千代田区の衆議院議員会館を訪問し、田村憲久時より、東京都港区にて行われた。出席者は次のとおりである。

厚生労働大臣、自由民主党水道事業促進議員連盟の川崎二郎会長、務台俊介事務局長と面会し、令和三年度水道関係予算等に関する要望書を提出した。

同日　橋本総業（株）の橋本政昭社長との打合せが午後三時より、東京都中央区の同社にて行われ、藤川会長、粕谷専務、松本常務が午前十一時、東京都千代田区の下水道事業団を訪問し、森岡泰裕理事長との意見交換を行った。また、国土交通省を訪問し、不動産・建設経済局の美濃芳郎官房審議官、奥原崇建設市場整備課長らと意見交換を行った。

11日　藤川会長、松本常務。

同日　公明党の上水道・簡易水道整備促進議員懇話会との意見交換会が午後六時より、東京都港区にて行われ、藤川会長が出席した。

15日　第五十八回技能五輪全国大会（愛知大会）競技委員会第六回配管分科会が午後二時より、第三十一回技能グランプリ第五回配管分科会が午後三時より、東京都豊島区の全管連会館にて行われ、渡邊弘幸氏、金子達之輔氏、佐藤次長、仲村主任が出席した。

16日　第二百四十八回正副会長・部長会議が午後一時三十分より、東京都港区の大手町サンスカイルーム及びWEB併用にて行われた。出席者は次のとおりである。（敬称略・順不同）

藤川会長、副会長・北向、佐々木、臼倉、宮崎、原、加藤、穂刈、馬場、前田、森岡、高橋、篠野、藤、岩永、部長・岩野、石田、和田、藤原、鹿野、大熊、専務・粕谷、常務・松本、事務局・上田、佐藤、鈴木。

17日　全管連青年部協議会の令和二年度第九回正副会長部会長会議が、午前十時三十分より東京都豊島区の全管連会館及びWEB併用にて、令和二年度第一回監事会が午後一時より全管連会館にて行われ、佐藤次長、依田主任が出席した。

同日　（一財）建設業振興基金とのキャリアアップシステム能力評価レベル判定資格に関する打合せが午後三時より、東京都港区の中央技能検定委員会が午後一時三十分より、東京新宿区のAP西新宿にて行われ、渡邊弘幸氏、金子達之輔氏が出席した。

18日　中部地方ダム等管理フォローアップ委員会事前打合せが午後一時三十分より、愛知県名古屋市の名古屋合同庁舎にて行われ、粕谷専務が出席した。

同日　全管連青年部協議会の青年部HP　JIMDO検討委員会（WEB）が午後六時より行われ、佐藤次長、依田主任が出席した。

23日　中央職業能力開発協会の中央技能検定委員会が午後一時三十分より、東京新宿区のAP西新宿にて行われ、渡邊弘幸氏、金子達之輔氏が出席した。

24日　国土交通省の第三回建設業の一人親方問題に関する検討会が午後二時より、東京都千代田区の中央合同庁舎にて行われ、和田経営部長（代理・上田局長）が出席した。

同基金にて行われ、松本常務が出席した。

前田印刷株式会社
代表取締役社長
前田 陽介
東京支店
〒162-0811
東京都新宿区水道町2-13
江戸川橋HOビル3F
TEL.03-3269-6690（代）FAX.03-3269-6685
http://maeda-print.co.jp

小さな掛金 大きな安心
全管連の福祉共済制度

全管連ジャーナルを読もう
年間購読料　四六〇〇円

第31回技能グランプリ（愛知）「建築配管職種」競技を開催へ

― 2月19日～22日 ―

新型コロナウイルス感染症対策で初の無観客開催へ

参加する本会所属員企業へ選手1人につき10万円を助成

競技の様子（第30回兵庫大会）

一級技能士を対象とする標記大会（主催＝厚生労働省、中央職業能力開発協会、（一社）全国技能士会連合会）が、経済産業省、国土交通省等の後援のもと、二月十九日(金)から二十二日（月）の四日間にわたり、愛知県で実施される。新型コロナウイルス感染防止のため、初の無観客開催が決定した。

なお、近年は建築配管職種の競技への参加者は減少傾向にあり、職種としての継続的な開催（原則五名以上の参加）が危ぶまれている状況を踏まえて、全管連では、配管技能の向上・継承、後継技能者の確保・育成等につなげるため、練習のための指導者派遣や同職種に参加する本会所属員企業の選手一人につき十万円を助成し、支援を行っている。（詳細は別掲参照）

◇第三十一回技能グランプリ（愛知）

1、目的

特級、一級及び単一等級の技能士の技能の一層の向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重気運の醸成に資することを目的とする。

2、主催　厚生労働省及び中央職業能力開発協会、（一社）全国技能士会連合会。

3、建築配管職種の競技会場・愛知県国際展示場（予定）。

4、日程（建築配管）

令和三年二月十九日（金）競技会場下見・開会式（調整中）

二月二十日（土）競技。二月二十二日（月）閉会式（調整中）。

5、参加者数

選手・約五百人、大会役員など約四百人。（前回大会実績）

6、出場資格

次のいずれかに該当する者。①技能検定の特級、一級又は単一等級の技能士であること。②都道府県職業能力開発協会会長又は都道府県技能士会（連合会）会長から推薦された者であること。③過去のグランプリでの同一職種において、第一位の者でないこと。

なお、詳細は各都道府県の職業能力開発協会までお問い合わせ下さい。

7、表彰　①主催者賞（金・銀・銅メダル）。②内閣総理大臣賞（部門別優秀者）③厚生労働大臣賞（最優秀者及び最優秀技能選手団）。④厚生労働省人材開発統括官賞（優秀技能選手団）等。

―――

◇技能グランプリ、技能五輪大会（配管職種）における参加選手等への支援について　全管連

本会では、若年者の資格取得を積極的に支援するため、平成二十八年度より、技能大会（技能グランプリ、技能五輪大会）出場者への指導を行う講師派遣を実施している。本事業により二十八年度は、技能グランプリで石川県の選手が銅メダルを獲得し、二十九年度は、技能五輪全国大会で栃木県の選手が金メダルを獲得した。

今年度は、石川県において階上支男氏（第十八回技能グランプリ優勝者）による技術指導が八月と十月に、広島県において本会技術参与の阿部弘之氏による技術指導がそれぞれ行われた。

なお、本事業の概要は次のとおり。お問合せは全管連事務局まで。

1、指導者謝金（二日間）十万円（税別）、全管連が二分の一を補助。

2、交通費　実費（地元組合の算出方法による）。

3、宿泊費　一万五千円（一泊あたり、税込。指導者は前日に現地に入り、二泊します）。

4、支払方法　1～3の費用を実施組合より指導者を派遣した企業へ送金。

5、助成金の支払　1の助成分を全管連より実施組合へ送金。

6、指導者　本会が選定。

7、カリキュラム　組合と指導者の相談の上決定。

「建築・設備施工管理CPD制度」料金改定について

令和3年4月1日より一般料金に移行

振興基金

（一財）建設業振興基金（佐々木基理事長）は今般、「建築・設備施工管理CPD制度」について、これまで入会金、年会費、プログラム申請料等に適用していた割引料金を令和三年三月末日で終了し、四月一日より一般料金へ移行する料金改定を実施すると発表した。（別掲参照）

詳細は振興基金ホームページをご参照ください。

https://www.fcip-cpd.jp/topics/2020/1221

「建築・設備施工管理CPD制度」は、管工事施工管理技士、電気工事施工管理技士等が必要な能力開発の活動を継続的に行うことを推進することにより、管工事施工管理技士等の知識及び技術の向上を図るためのCPD制度である。

「建築・設備施工管理CPD制度」は平成三十年四月十日より運用を開始し、企業・技術者の参加登録やプログラム認定の受け付けを始めた。全管連では、管工事施工管理技士（一・二級）がCPD（継続学習）の単位を取得できる新たな制度が創設したことにより、この運営に協力し、管工事の施工管理に携わる技術者等の生涯にわたる継続教育を支援・推進することとしている。

なお、給水工事技術振興財団では、令和二年八月より同基金の運営するCPD制度にプロバイザー（講習実施者）として登録申請を行い、給水装置工事主任技術者研修受講修了者には三単位のCPDポイントが付与されている。

料金一覧

［参加者］

区分	内容	一般料金	割引料金
新規参加登録	カード発行料（入会金）	1,000円／人	500円／人
データ管理	データ管理手数料（年会費）	2,500円／年、人	1,250円／年、人
カード再発行	再発行料	1,000円／件	500円／件
認定教材	年間利用料	1,000円／年、人	1,000円／年、人
実績証明書	発行手数料	500円／通	無料
自己申請		500円／件	

［建設会社等］

IDの取得	社内機能IDの利用料		5,000円／年、1社	
プログラム申請	企業内研修等の申請手数料	1～9件	5,000円／1件	無料
		10件以上	50,000円／年	25,000円／年
実績証明書			500円	無料

［プロバイダー］

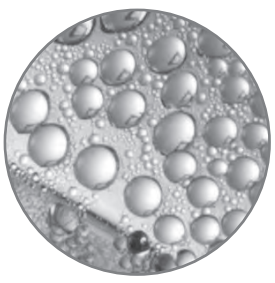
IDの取得	プロバイダー登録料		無料	
プログラム申請	申請手数料	1～9件	5,000円／1件	2,500円／1件
		10件以上	50,000円／年	25,000円／年

これまで割引料金で対応して参りましたが、令和3年度より一般料金に移行いたします。

水栓に撥水膜コーティング処理をしています。

●サッとキレイに拭き取れ、水アカが付きにくい！

●水栓の水を弾きます！



撥水パワーシングル

KM5021TECHS　シングルレバー式シャワー付混合栓

KVK

本社・本社工場／
岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地

営業本部／TEL(0574)55-1170
東北支社／TEL(022)288-4611
関東支社／TEL(03)3981-4711
関西支社／TEL(06)6536-2511
西日本支社／TEL(092)411-3054

URL http://www.kvk.co.jp/

アカギの排水用フレキシブルジョイント

ハイスイAジョイント

配管支持金具の株式会社アカギ

東京都中央区新富1-19-2
☎03-3552-7331（大代表）

本社　東京・支店　営業所　全国主要都市